

『林住期を生きるー「陽遁」』

「隠遁はイメージが暗いから、陽遁にした、というものです。わざらわしい俗事を離れて、自分の好きな世界へと陽気に入していく、何かを失うではなく、新しい生活を拓くことだー、とのことです。考えてみると実に味わい深い言葉です。私も第一線から遁走するに当って、陽遁宣言をさせていただきます。」

美しく老いるー「心に太陽、くちびるに歌」  
ほほえみとありがとう。

(会話は「ラ」音でー、いつも明るい声で、ドレミファソラシドの「ラ」の音を意識して話す…日野原重明)

### 『Rotaryの人生哲学』

理想と現実の二つの相入れざるものと同じルツボの中に入れて調和をはかる。

一決議 23-34ー

「超我の奉仕」 Service Above Self

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

He Profits Most Who Serves Best

### 『Rotaryの黄金律 The Golden Rule』

お互いが、お互いを尊敬する事。

そして大事な事は、尊敬することから喜びを見出す事。

私は「余生」はない、100歳でも、いつでも現役だから  
日野原重明「100歳の金言」

人生は物語のようなものだ。重要な事は、どんなに長いかでなく、どんなに良いかという事だ。

ローマの哲人 セネガ

長命とは、心の長生きをする人。

無理のない自然の生き方をする人。

だれにでも喜ばれる味と香を身につけた人。

### NHK「プロフェッショナル」抜萃つづり

・宝は、すぐ足元にある。日本の風景を残したい。  
がけっぷちの生産者と向き合う心ざしこそが再生につながる。土佐の異色のデザイナー 梅原 真  
・あなたの心の火を信じています。

・お前も雑草や石ころのように強く生きていけばいい。  
・仕事に慣れてはいけない。いつも始めてなのだ。  
・私は失敗しない。なぜなら成功するまでやめないからだ。  
・出来ることはあきらめないこと。  
・未来を予測する最善の方法は自らそれを創造することだ。  
・求めていなければ授からない。だから、いつでも

求めていなければならない。

- ・批評家になるな。いつも批判される側にいろ。
- ・自分のためではなく他人のために働く。

ーいま日本はかつてない苦難に立ち向かっている。  
人はたとえ地の底に立たされても必ず這い上がる力を持っている。必ず希望は叶えられる。ー

### 『こだわりの力』

こだわって こだわって こだわりを消す。自分を消して本質を見極める。ー数寄屋大工の棟梁ー  
ジョブズのこだわりは、日本の匠のこだわりそのもののースティーブジョブズー

走り読ける 挑み読ける それが こだわりだ  
ー森は海の恋人、気仙沼のカキ養殖人ー  
小さなこだわりを積み重ねる。こだわりとは小さな違いに気付くこと。ごく当たり前のこと注意をはらう。  
“根拠なき不満”にこだわる。

### 伝統とは…

伝統の技を磨き、新しい技法を工夫し、変革を重ねて時代の求めに応える和紙を創りだしてきた。



伝統の紙漉きは革新の蓄積であり、創造性豊かであったからこそ今に継がれている。

- ・肯定しつつ 受け継ぎ 否定しつつ 磨きをかけ 時に新風を吹き込む 能楽師 梅若六郎
- ・「本当にいい古いものは新しい」
- そういうことの分かる人が、日本のいいものを残してくれたのである

歌舞伎 松本幸四郎

- ・由紀さおりが何故海外で大ヒットしているか…。

ー「日本そのもの」を歌ったー

最後に、ロータリー活動を通じて皆さんとめぐり会え、大変感謝しております。ロータリー・ライフの遊行期を楽しみまた親睦を深めて参りたいと思っております。

### 第8回米山功労者

石川会員へ感謝状

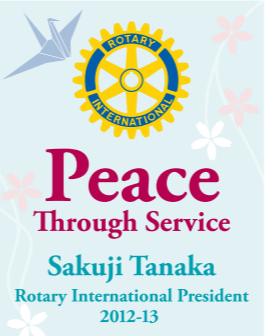


ニコニコ箱 …… 3,000 円

○佐々木会長 ○河合 敏一

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2650

2012.12.15 No. 2262



# TAKEFU WEEKLY



Rotary Club of Takefu

Bridge the Gaps

創立/1954年(昭和29年)6月30日

事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内

TEL.0778-23-5210・FAX.0778-22-2333 E-mail:takefurc@es.ttn.ne.jp

例会日/毎週火曜日 例会場/武生商工会館

会長/佐々木忠彦 幹事/河嶋 一 会報委員長/丹羽新吾

2012-2013 第2650地区テーマ

隔たりをなくそう

6. 武の道においては千日を初心とし、万日の稽古をもって極とする。

7. 武の道における自己反省は常に鍊達への機会なり。

8. 武の道は宇のためにあるものなり。修練によつて私心を忘するべし。

9. 武の道においては点を起とし、円を終とする。線はこれに付隨するものなり。

10. 武の道において真の極意は体験のみにある。よつて体験を恐るべからず。

11. 武の道においては信頼と感謝は、常に豊かな収穫を得ることを忘するべからず。

以上ロータリー活動にもおおいに通じるところがあると思います。

今日の一言:「やってみせ、言って聞かせて、やらせてみ、誉めてやらねば、人は動かじ。

話し合い、耳を傾け承認し、任せてやらねば、人は育たず。やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず」山本五十六

### 第2847回 例会記録 平成24年12月11日(火)

会員総数61名(内出席免除会員8名) 本日出席会員35名

メークアップ(前々回) 8名

出席率(前々回補正) 76.36%

ロータリーソング「我等の生業」

### 会長挨拶 佐々木会長



今年も残り二十日となりました。私の人生の中でも大きな節目の年でもあります。ロータリー活動25年の集積でもあります。皆様のご協力のおかげでここまでやって来ました。有難うございます。

『吾、ことにおいて後悔せず…』これは、剣聖・宮本武蔵が厳しい自己鍛錬で開眼した不動の信念です。全力投球もせず、不平・不満を口にする私は常々、この含蓄ある言葉を噛みしめたいと思っています。

私は二十歳代に数年空手の道場に通っていました。大阪城の中にある日本空手協会の一町道場です。その頃極真空手の大山倍達師範がブームでした。彼の言葉の中に会報に載せて頂いた「男子三日会わざれば、括目して見よ!」があり、これをずっと座右の銘にしてきました。ここで彼の座右の銘をご紹介します。「武」を「人」とも読み替えてみて下さい。

1. 武の道は礼に始まり、礼に終わる。故に常に礼を正しくせよ。
2. 武の道の探求は断崖をよじ登るが如し。休みなく精進せよ。
3. 武の道においては全てに先手あり。しかれども私闘なし。
4. 武の道においても金錢は貴いものなり。しかれども執着すべからず。
5. 武の道は姿なり。何事においても常に姿を正しくすべし。

### プログラム

#### 会員卓話 『一老タリアンのツイッター』

馬齢を重ねて八十歳一傘寿老人の鬱 石川満夫会員

『老いには鬱が同居している。』

穏やかに老いることの、何んともままならぬこの憂き世。

- ・鬱を爆発させた「暴走老人」 一石原慎太郎
- ・鬱には、萌え出でる、うつうつたる地力を秘めている 一鬱蒼 鬱の作家 五木寛之



#### 『古代インドで生まれた「四住期」』

人生百歳を四つに区切つて、「学生期」「家住期」「林住期」「遊行期」と25年づつを当てる。

「学生期」	学問、技術、教義など身につける
「家住期」	農業持ち家經營む
「林住期」	自然に向き合い人生見つめる
「遊行期」	死に場所求める放浪と斬りの人生